

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、市場予想を下回る米2月小売売上高(前月比0.6%減)を受けて、一時ドル売りレアル買いが進行する時間帯も見られたが、引けにかけては再びレアル安が優勢の展開となり、3. 16台で取引を終えた。中銀は3月3-4日に開催した金融政策決定会合の議事録を公表。足許で急速に進行するレアル安について特別な言及がされているかに注目が集まつたものの、前回の議事録内容から大きな変化は見られなかった。但し、物価見通しについては強い懸念を示しており、引き続き金融引き締めスタンスを維持すると見られる(政府統制価格上昇率を前回の9.3%から10.7%へ引き上げた他、年内にインフレが長期低下傾向に入るとの従来見通しも撤回し、「4.5%を上回る水準で推移する」との見解を示した。但し、「2016年には中銀目標値の中央値に下がる公算が高い」との見通しは崩していない)。今月末に期限を迎える為替介入プログラムについて、中銀が延長をするかどうかの懸念も依然としてレアル相場の圧迫要因となっている。ボベスパ株式指数は小幅安。原油安を受けてペトロプラス株が軟調な動き(前日比3.3%安)となったことが指数全体に影響した。

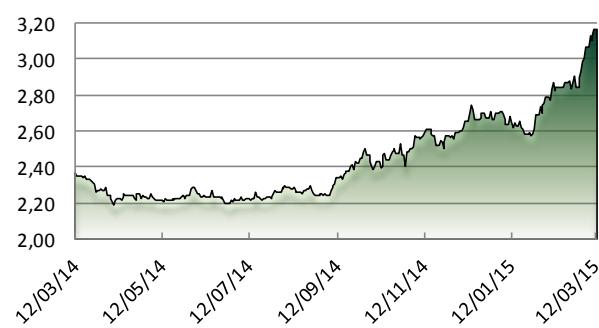
中銀は議事録において、「物価抑制の取り組みは不十分」と認めているものの、「金融政策により抑制可能であり、レアル安の影響も限定的である」との姿勢を示している。10年ぶりの水準までレアル安が進行している中、中銀が為替介入プログラムについてどのような判断をするかに注目したい。

マーケットデータ

Indicator	Unit	3月11日	3月12日	前日比	2月12日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	38,81	38,31	-0,50	42,19	-3,88
USD / BRL Spot	BRL	3,1264	3,1660	+0,0396	2,8238	+0,3422
USD / JPY Spot	JPY	121,45	121,29	-0,16	119,11	+2,18
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	48.906	48.880	-26	49.533	-653
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	289,7	289,4	-0,3	243,3	+46,1
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	13,15	13,45	+0,30	12,56	+0,89
DI Future Apr16 (金利先物)	%	13,74	13,85	+0,11	13,24	+0,61
3 Months US Dollar Libor	%	0,270	0,270	+0,000	0,258	+0,012
CRB Index (国際商品指数)	Index	215,9	214,7	-1,2	226,1	-11,4

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

